

き・ず・な通信



きみたちは ずっと なかま

仙台市立小松島小学校
令和4年12月16日
第12・13号

いじめ防止『きずな』キャンペーンを行いました

①学級目標の振り返り（1年生は学級目標の設定）を行いました。項目⑥にある、いじめ防止「きずな集会」で振り返った内容を発表しました。

②いじめ防止きずな宣言シートによる、自分の行動の振り返りを、各クラスで行いました。

③仙台市いじめ実態把握調査の実施

「仙台市いじめ実態把握調査」へのご協力ありがとうございました。おかげさまで、子供たちの思いや状況を知ることができました。これからの学校生活に生かしていこうと思います。調査用紙2の自由記述欄では、私たち教職員や保護者の皆様、地域の方々へ子供たちから、このような声が聞かれました。たくさんある中から、いくつかを紹介させていただきます。

家の人や学校の先生、地域の人、その他の大人にしてほしいこと

- ・ちゃんと話を聞いてほしい、相談に乗ってほしい
- ・助けてほしい、声を掛けてほしい
- ・注意してほしい

いじめをなくすために、どのようなことをしていけばよいか

- ・友達にやさしくする、みんながふわふわ言葉で話すようにすればよい
- ・人の気持ちを考える(相手の立場に立って考える)
- ・いじめを見たら注意してあげる(注意する)
- ・人が嫌がることをしない(自分が嫌なことは人にしない)
- ・先生に言う、大人に言う

もしも、お子さんがいじめにあっているかもしれないと思われる時は、早めに学校へ相談してください。家庭と学校ができる役割を確認し、連絡を取り合い、解決に向けて一緒に取り組みます。また、学校以外にも様々な窓口がありますので、遠慮なくご相談ください。

教育相談室(仙台市教育委員会)

022-214-0002

いじめ相談受付メール(仙台市教育委員会)

soudan@city.sendai.jp

仙台市 24 時間いじめ相談専用電話

0120-81-2455

子供未来局「仙台市いじめ相談室 S-KET(エスケット)」 0120-303-836



④ 子供と向き合う期間②の実施（11月16日～18日、21日～22日、25日）

調査用紙1に子供たちが書いた内容をもとに「子供と向き合う期間②」が行われました。担任を通して、一人一人の考えていたことに耳を傾ける機会となりました。この機会に限らず、子供たちが相談しやすい環境づくりに努めてまいります。保護者の皆様におかれましても、子供たちが調査に書き込む際に一緒に取り組んでいただき、ありがとうございました。

⑤ ふわふわ言葉運動の実施

いじめ防止『きずな』キャンペーンの一環として計画委員会を中心にして、ふわふわ言葉運動を行いました。

助け合い委員会が考えた、「ふわふわ言葉あふれる小松島小学校」を合言葉に各クラスで考えたふわふわ言葉や行動を広める方法を実践してきました。クラスごとに1日に5回以上ふわふわ言葉言うようにする、言われたふわふわ言葉を掲示物にするなど工夫して活動していました。クラスで考えた方法を達成できた時には、一人一人がシールを台紙に貼る活動を行いました。シール台紙にシールを貼っていくと、一クラス当たり一文字が表れ、つなげると「ふわふわ言葉あふれる小松島小学校」という文が完成しました。



これから、やさしい言葉づかいを大切に指導していきます。

⑥ いじめ防止「きずな」集会の実施

12月5日の週に昼のテレビ放送で「いじめ防止『きずな』集会」を行いました。集会では、学級目標の振り返りとふわふわ言葉運動で行ったことを発表しました。1年生は11月に学級目標の設定を行ったので、その発表もしました。

1年1組	約束を守り、考えて行動する	ルールを守って友達に優しくする
1年2組	げんきにあいさつ	たすけあおう

このほかにも、助け合い委員長からの話、校長先生のお話、PTA会長のお話（VTR出演）、生徒指導主任からの話がありました。各学級から学級目標を達成するためにどういうことに取り組んできたか、それに伴って学級がどのように変わってきたかを発表しました。「高学年としてお手本となる行動をする→高学年らしく何事にも全力で取り組むようになった」「人の気持ちを考えて行動する→お互いに助け合う場面がどんどん増えてきた」など、意識して行動をした結果が少しずつ出てきたようです。この集会で終わり、ではなくこれからも続けてほしい行動ですね。

PTAの方からは、子供たちへしおりをプレゼントしていただきました。保護者の方から募集した標語が載っています。早速しおりとして本にはさみ、使用している児童が多く見られました。ご協力いただきましたPTAの方々、ありがとうございました。

